

田島東部まちづくり推進委員会

委員長 檀浦 五朗

（問合せ先） 084-986-3535（内浦交流館）

事業内容

（1）次世代育成・研修事業

- ・地域文化伝承事業（5月～3月）
- ・先進地視察研修（11月23日）
- ・とんど祭りの開催（1月13日）

先進地視察研修



とんど祭り・餅つき大会



イモ掘り体験



（2）人権啓発・生涯学習事業

- ・田島東部文化祭（10月26日、27日）
- ・住民学習会（3月1日）
- ・生涯学習事業（5月～3月）

（3）運動推進事業

- ・ウォーキング大会（2月13日）
- ・フレイル予防事業（5月～3月）

（4）地域支援事業

- ・先進地調査・研究（通年）

（5）情報通信事業

- ・スマホ教室（5月～3月）

（6）まちづくり運営事業

- ・諸会議開催等（通年）



ウォーキング大会



田島東部文化祭

フレイル予防連続講座



成果

- ・例年のまちづくり事業の定着化、浸透化を図ることができた。
- ・ICT化推進を担うスマホ教室及びフレイル予防連続講座の展開等、地域課題及び現代的課題への取組が実践できている。

課題

- ・地理的地域課題の解消、「高齢者の高齢化」という根本的地域課題対策等、まだまだ一部住民の取組に終わっており、地域住民全体の課題意識共有には至っていない。

課題解決にむけて

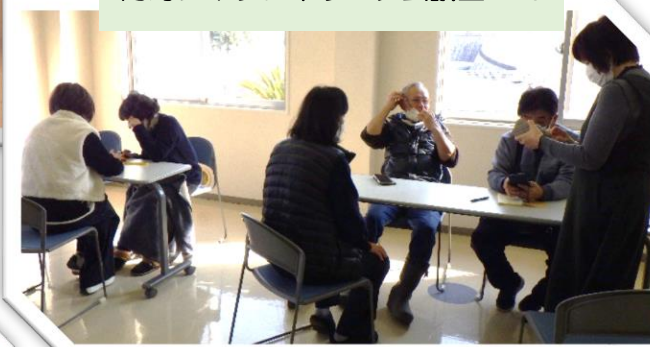
- ・「交流館だより」等、あらゆる手段を講じ、まちづくり事業の周知、参加促進を粘り強く継続する。
- ・地域の若手リーダーの協力、参画を働きかける。

お近くまで「届けるスマホ教室」を実施

1月23日
釜谷集会所にて



1月23日
内海フィッシャリーナ会議室にて



2月21日
箱崎集会所にて



2月21日
沖集会所にて



通年
内浦交流館にて

田島東部地区は、釜谷、内浦、沖、箱崎、寺山の5地区で構成されています。それぞれの地区が 1.5km~2.0km ずつ離れた集落構成となっており、公共交通機関のない地域事情も含め、まちづくり事業や交流館事業への参加者の多くが内浦地区住民に偏りがちという永年の「地理的地域課題」を抱え続けています。

また総人口500人、高齢化率50%、75才以上が30%という超高齢地域及び人口減少地域であるという「根本的地域課題」の中で、ICT化推進の要である高齢者のスマホ普及、スマホの利便性の享受及び命を守るツールとしてのスマホの理解という現代的課題の提起及びその対策の一案として、交流館まで来館することが困難な高齢者へ、あなたの「お近くまで『届けるスマホ教室』」を実施しました。各会場とも5~10人程度の参加者を得ることができ、所期の目的を達成するとともに、翌年度以降への継続実施に自信を深めました。